

参議院自民党 「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」

2022年10月6日

認定NPO 法人キッズドア 渡辺由美子

わたしたちキッズドアは、貧困に苦しむ日本の子どもたちの社会へのドアを開けるべく、多くの大学生・社会人ボランティアと共に、子どもの教育支援に特化した活動を展開しています。

団体概要

認定NPO法人キッズドア
<http://www.kidsdoor.net>



理事長 渡辺由美子 プロフィール

2007年任意団体キッズドアを立ち上げる。

2009年特定非営利活動法人キッズドアを設立。

内閣府子どもの貧困対策有識者会議構成員

内閣府子どもの未来応援国民運動発起人

厚生労働省生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員

全国子どもの貧困・教育支援団体協議会副幹事

著書：子どもの貧困 未来へつなぐためにできること

(水曜社/2018年5月)



04

キッズドア事業

他団体へのノウハウ移転

研修室ではキッズドアが長年培ってきた学習支援事業におけるノウハウを全国の学習支援団体の皆様にオンライン研修にてお伝えしています。また学習支援団体のネットワーク強化と子ども支援の底上げを目的とし、オンライン研修にご参加いただいた団体の皆様には、継続的に情報発信やフォローアップを行っています。



02

キッズドア事業

ファミリーサポート

ファミリーサポートは2020年にコロナという災害に対する、緊急支援という形で発足しました。現在では、困窮子育て家庭の保護者を対象に、困窮から抜け出すための物資・情報・就労支援を行っています。2021年度には延べ19,793名の方へ支援を行いました。今後も家庭への包括的なサポートを行っていきます。



03

キッズドア事業

児童館運営

キッズドアは江戸川区から委託を受け、児童館「共育プラザ中央」を運営しており、中高生の活動支援、子育て支援、世代間交流を柱とする事業を行っています。地域や学校と連携をし、中高生のための居場所や活躍の場を作り、子育て世代のために親子の交流の場、情報交換の場などを提供しています。


 FEATURE
001

2021 キッズドア事業一覧

01

キッズドア事業

学習支援・居場所支援

キッズドアでは2009年より経済的に厳しいご家庭の子どもへの無料の「学習支援」を行ってきました。現在では都内を中心に約60教室で、1,500名を超える生徒へ支援を行っています。昨年度も全ての中学3年生が高校に進学し、約60名の高校生が大学へ進学しました。また、勉強を教えるだけではない「居場所支援」もキッズドアの事業の柱です。学校でも家でもない「第3の居場所」を提供しています。食事の提供やイベント開催、ボランティアとの関わりを通して子どもの成長をサポートしています。

Business list



05

キッズドア事業

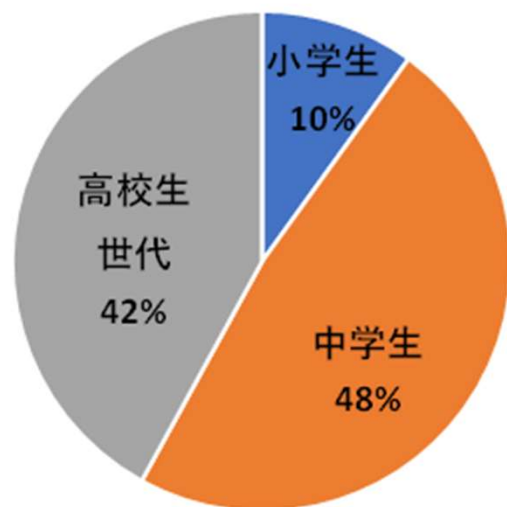
東北事業

東日本大震災から10年。キッズドアは震災直後から宮城県に事務所を構え、子どもに特化した支援を続けて来ました。長期的な支援の中では、子どもたちの成長を日に日に感じることができます。最近では、「社会人になりました」「結婚・出産をしました」という嬉しい報告も届いています。

学習支援 2021年度実施実績

- 学習会には小学生から高校生まで幅広い世代の子どもたちが参加。
- 東京を中心に、千葉・埼玉、東北でも事業を展開。
- コロナ禍でもタブレット端末やWi-Fi機器の貸出等でオンライン学習をサポート。多くのボランティアの協力も得て、約5,000回学習会を開催。

生徒数：1,904名



拠点数：64ヶ所



年間学習会回数：4,914回

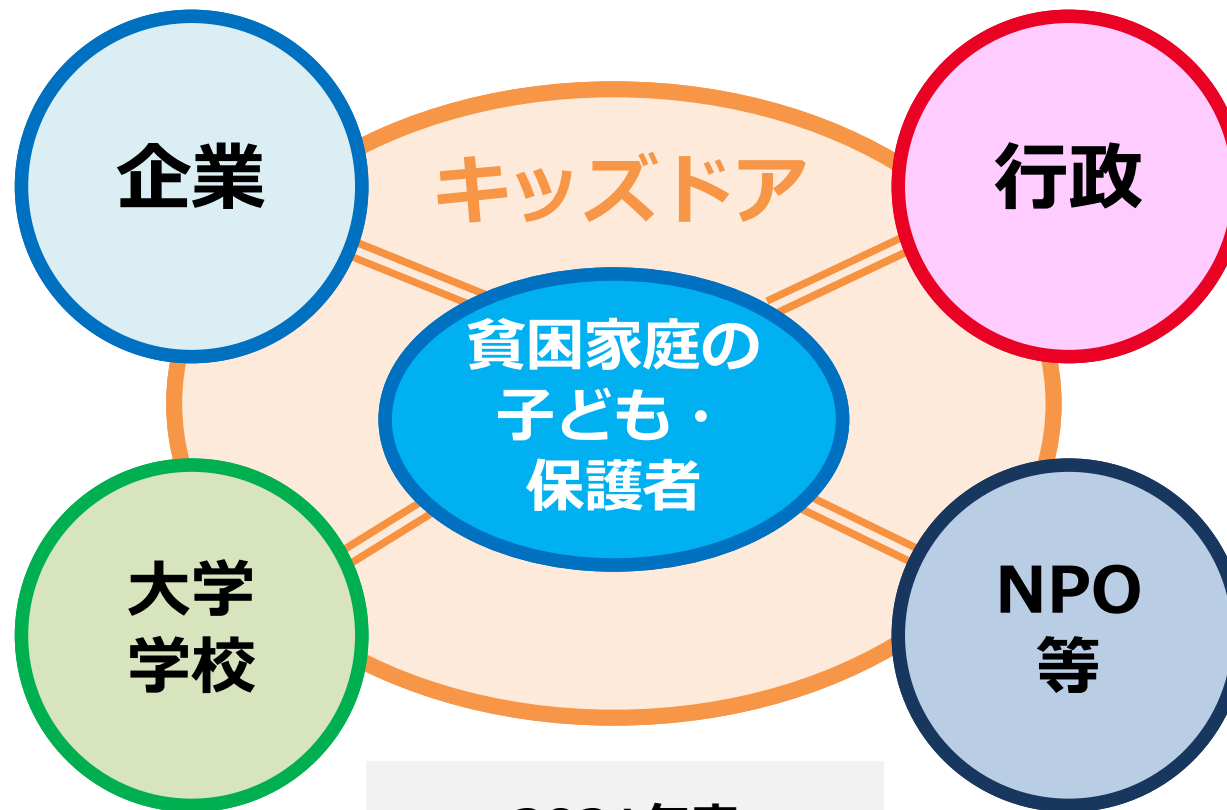


登録ボランティア：925名



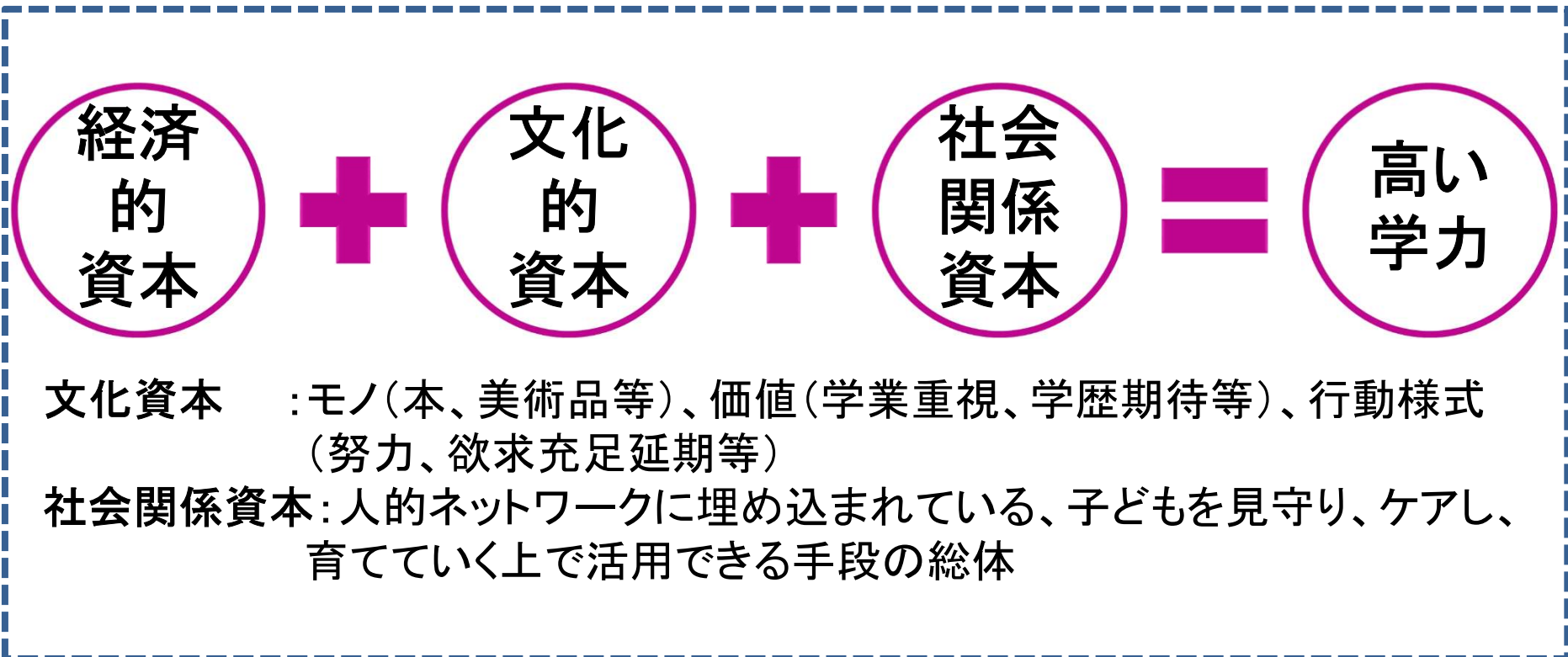
キッズドアの特色・役割

- キッズドアには、自ら貧困家庭の子ども・保護者を支援するだけでなく、多種多様な機関の連携を可能とするハブとしての役割も。



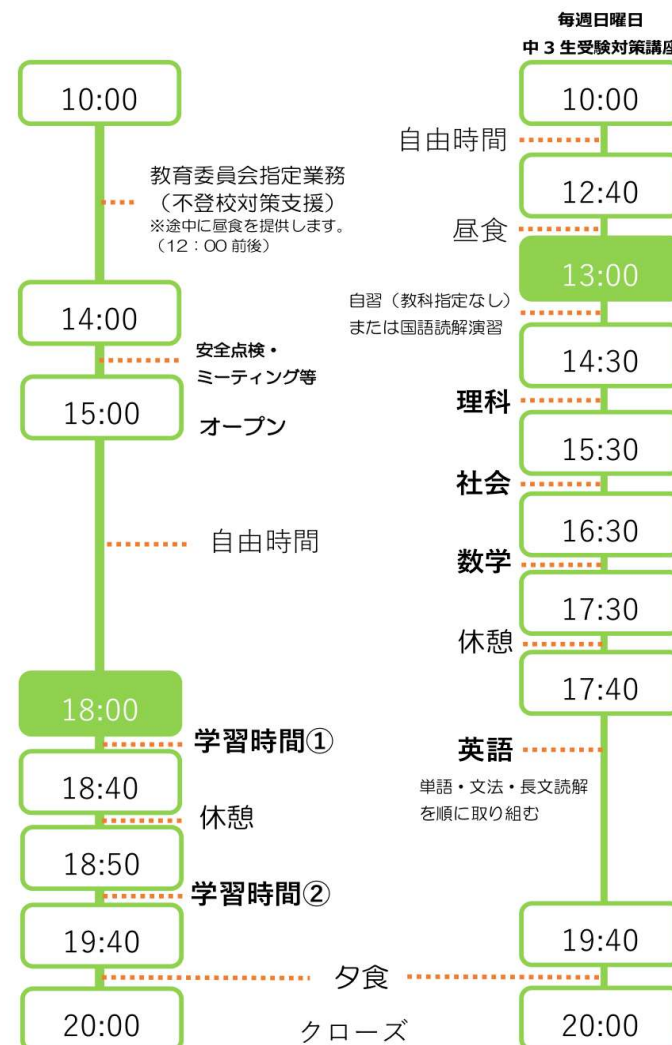
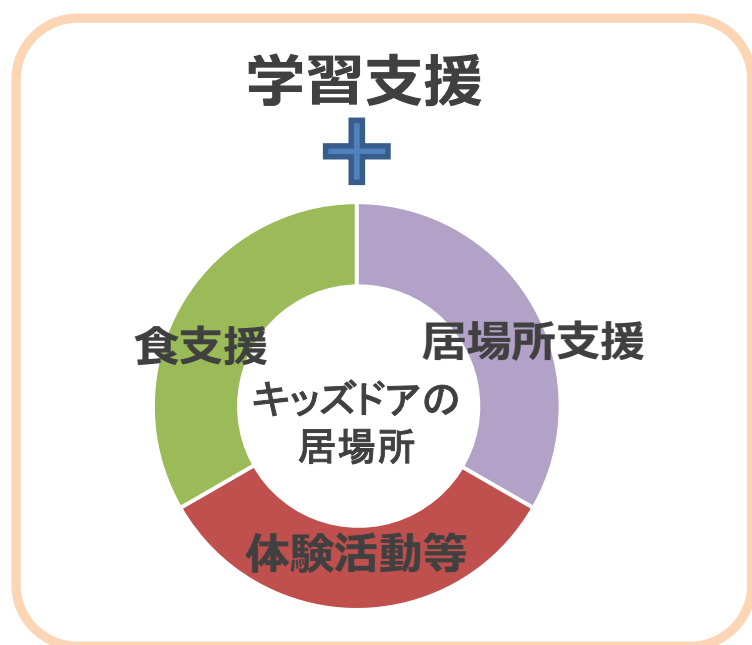
2021年度
協力・連携機関
約223社・団体

経済的資本（学習支援や生活支援）に加えて、**文化的資本**、**社会的資本**を居場所で充足することで子どもの健全な成長・学力向上につながる



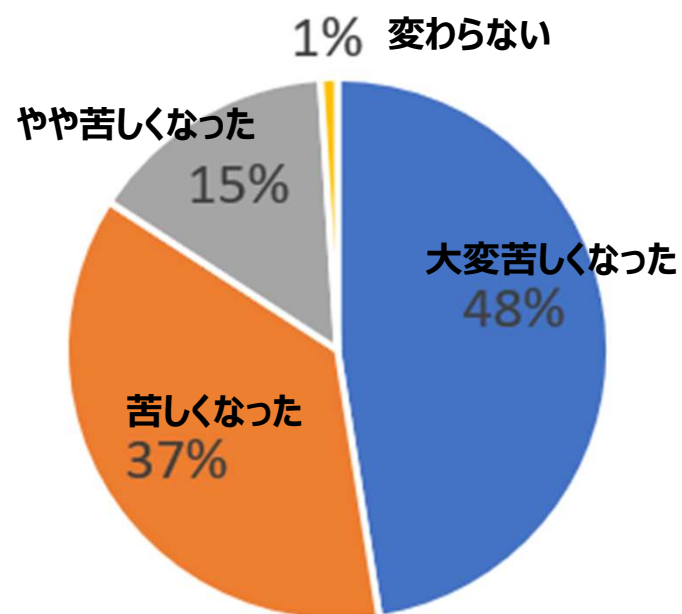
居場所を兼ねた学習支援事業

家庭に安心して勉強できるスペースがない、ひとり親家庭で親が仕事のため、夜間及び放課後は子どもだけで過ごしている等の中学生、高校生、高校中退・高校未進学者に対し、学習支援に加え、以下の支援を提供



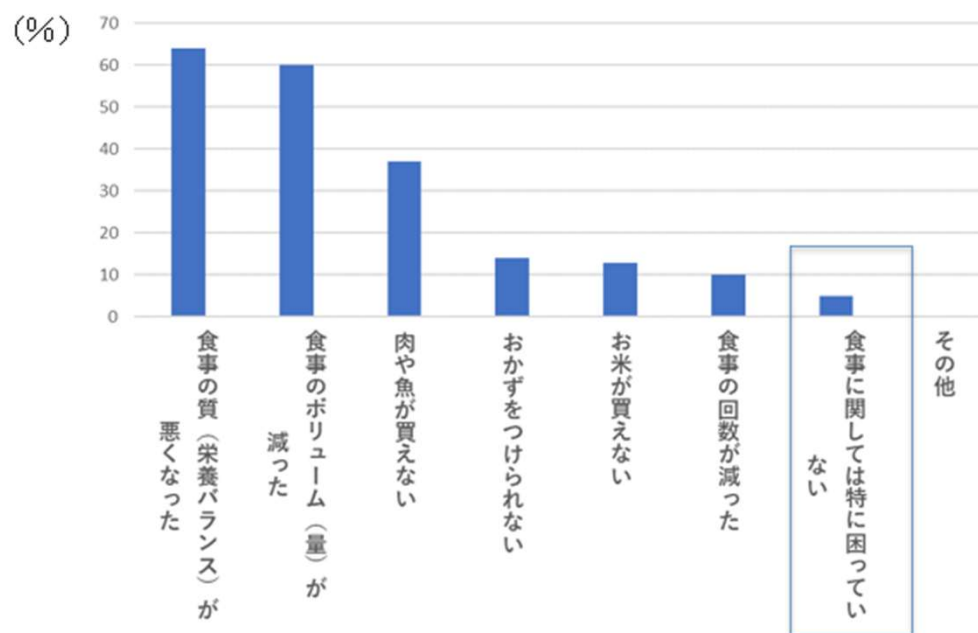
* キッズドアが、2022年6月10～14日に困窮子育て家庭2,634世帯に対して実施したアンケート結果（回答数 1,386世帯、回答率53%）

Q 最近の物価高騰で生活は苦しくなりましたか？



85%が苦しくなったと回答。

Q 最近のお子さんの食事の状況を教えてください。

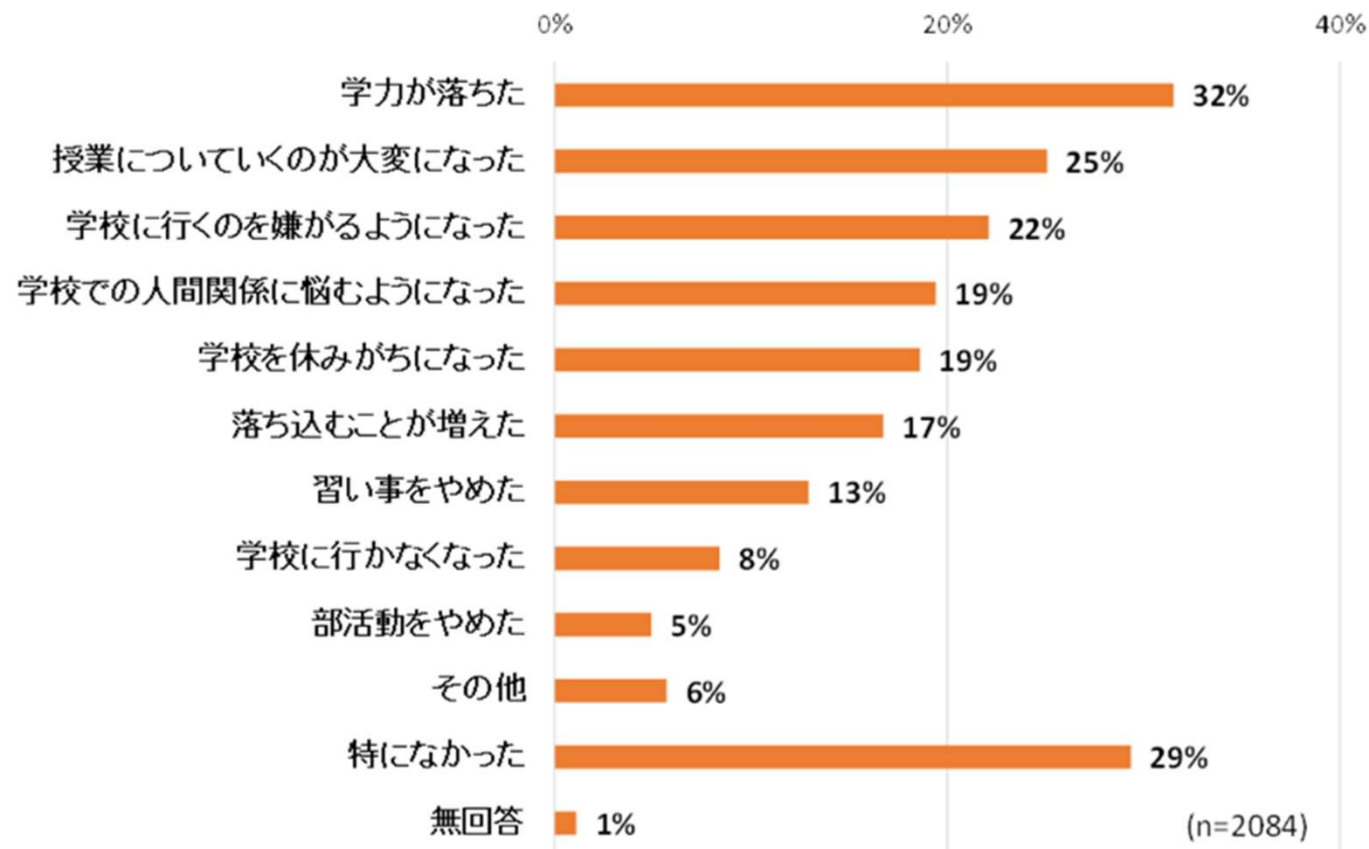


「食事に関して特に困っていない」はわずか5%のみ。
質や量について、切り詰めている。

*** キッズドアが、2022年7月5～12日に困窮子育て家庭2,634世帯に対して実施した実施したアンケート結果（回答数 2,084世帯、回答率79%）**

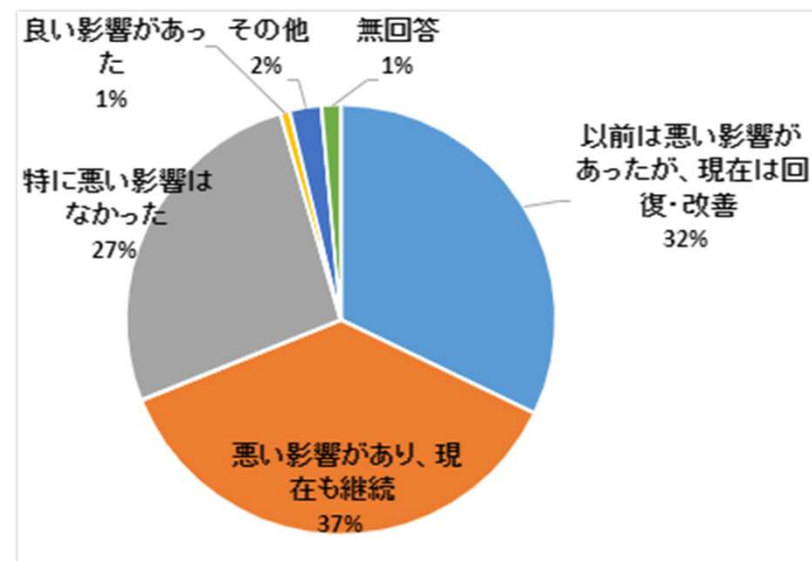
コロナ禍により、7割の子どもに学力の低下や、学校生活の困難等ネガティブな変化があったことが確認された。

コロナウィルスの蔓延した2020年1月以前と比べてどのようなことがありましたか。
 （現在は改善している場合でも過去の経験を教えてください。）（複数回答可）



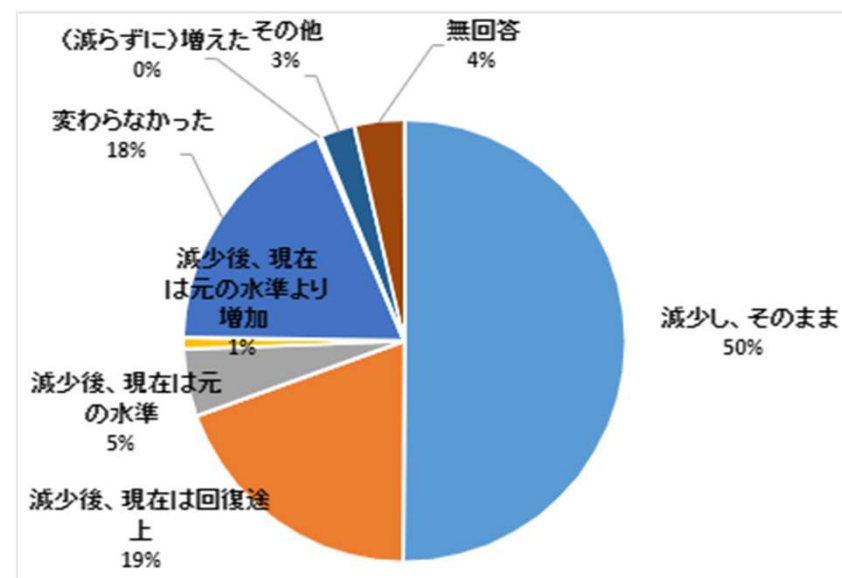
Q. お子さんのコロナへの影響についてどう考えますか。回答者の主観でお答え下さい。

コロナの子どもへの影響は小さくない。4割弱がコロナにより悪い影響があり現在も継続していると回答。



Q. コロナ前と比べて世帯全体の就労収入の変化はありましたか。

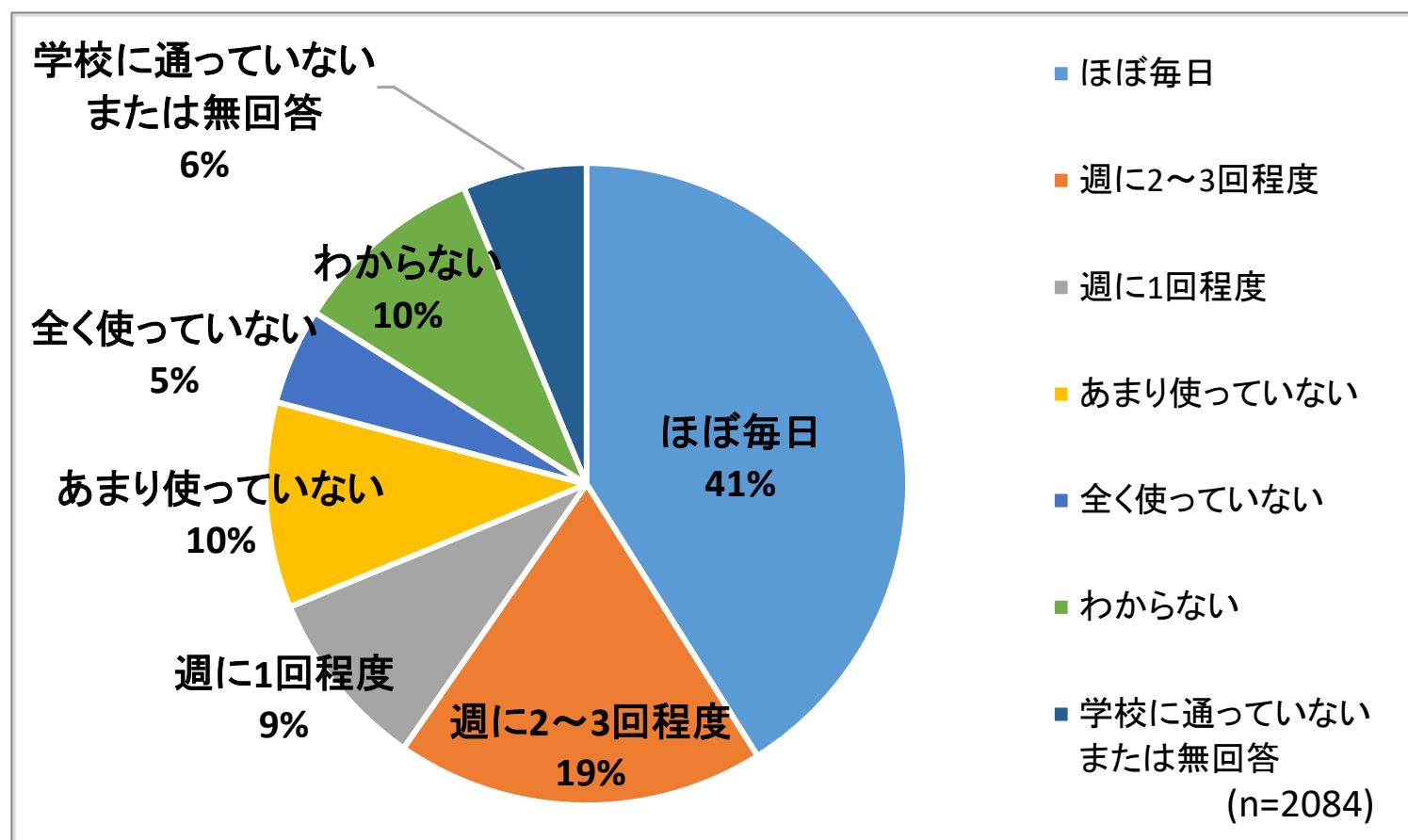
コロナの保護者への影響も大きい。半数が、収入はコロナ前と比べ減少し、今もそのままと回答。



学校でのデジタル端末の使用状況

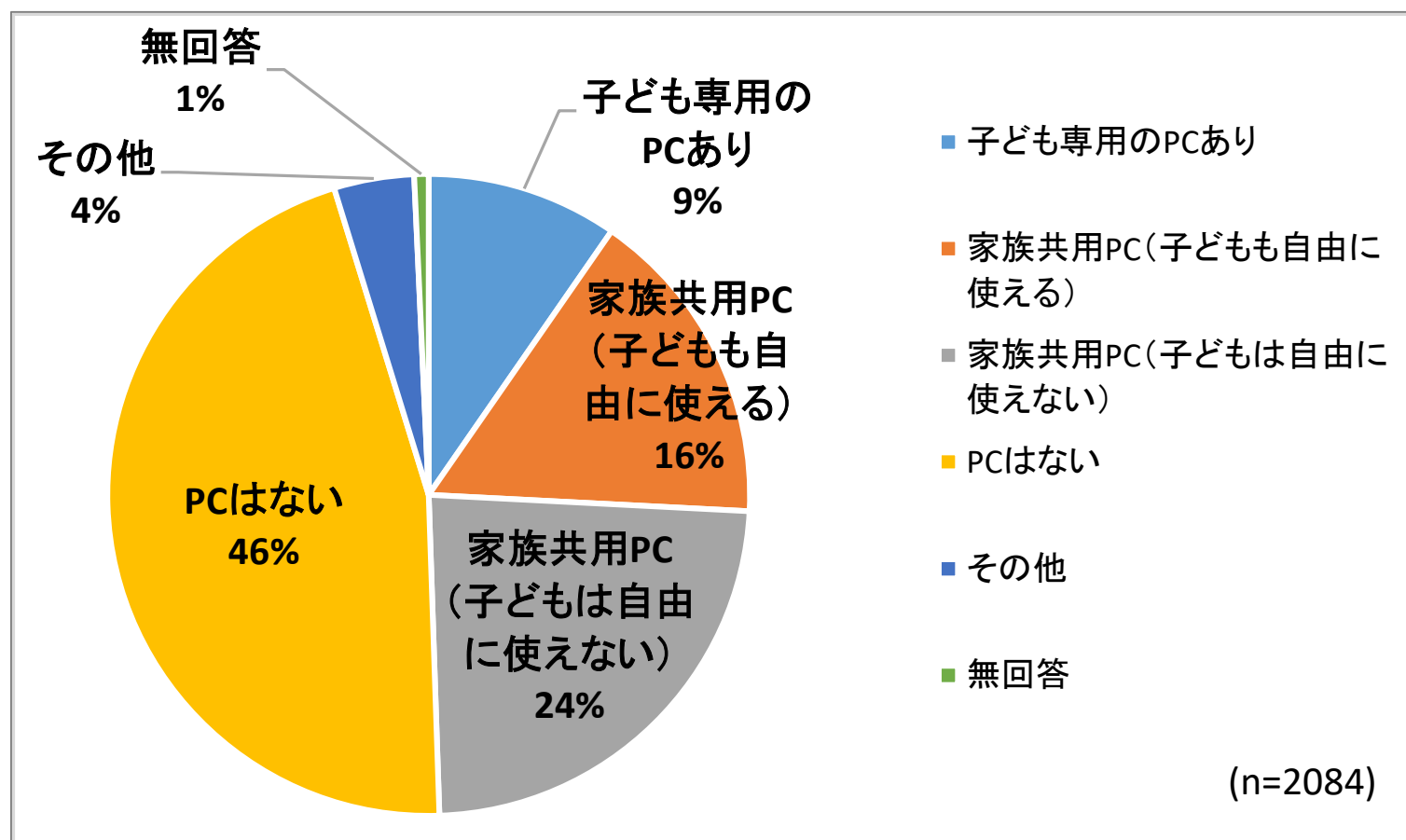
学校でのデジタル端末（PCやタブレット等）の使用頻度は、「ほぼ毎日」が41%と最多。「週に2～3回程度」・「週に1回程度」も合わせると、全体の約7割が毎週学校でデジタル端末を使用している。

また、学校の宿題として「デジタル端末を使う宿題あり」と回答したのは全体の45%で、「デジタル端末を使う宿題なし」（38%）を上回っている。



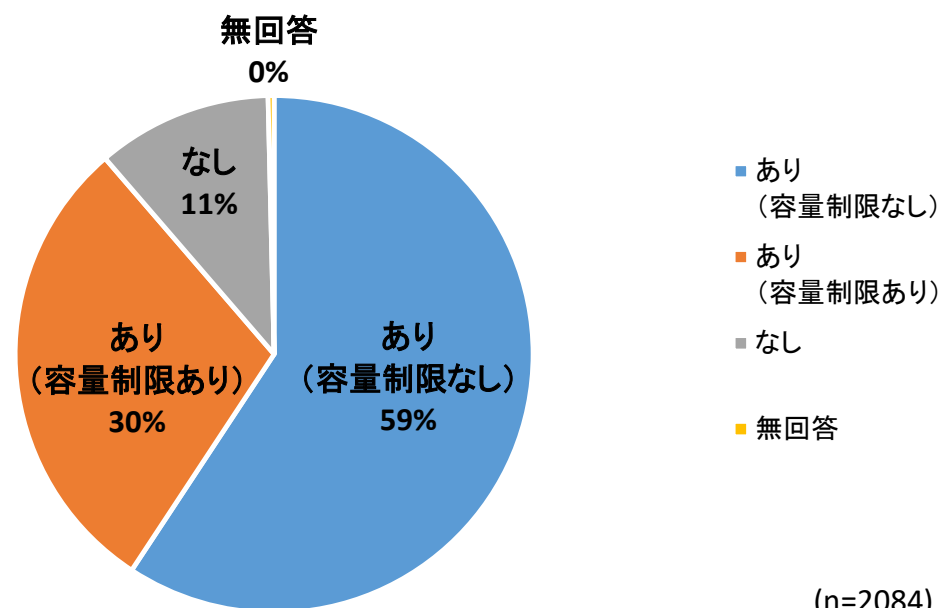
家庭のデジタル環境と学校のデジタル環境

家庭のPC（インターネットに接続されているもの）の状況としては、「**PCはない**」との回答が**46%と最も多い**。子どもがPCを自由に使える（「子ども専用のPCあり」及び「家族共用PC（子どもも自由に使える）」）世帯は全体の25%に止まる。



家庭のインターネット環境

家庭のインターネット回線の有無では、「あり（容量制限なし）」（59%）が最も多いが、「あり（容量制限あり）」も30%存在。インターネット回線が「なし」という世帯も11%存在する。

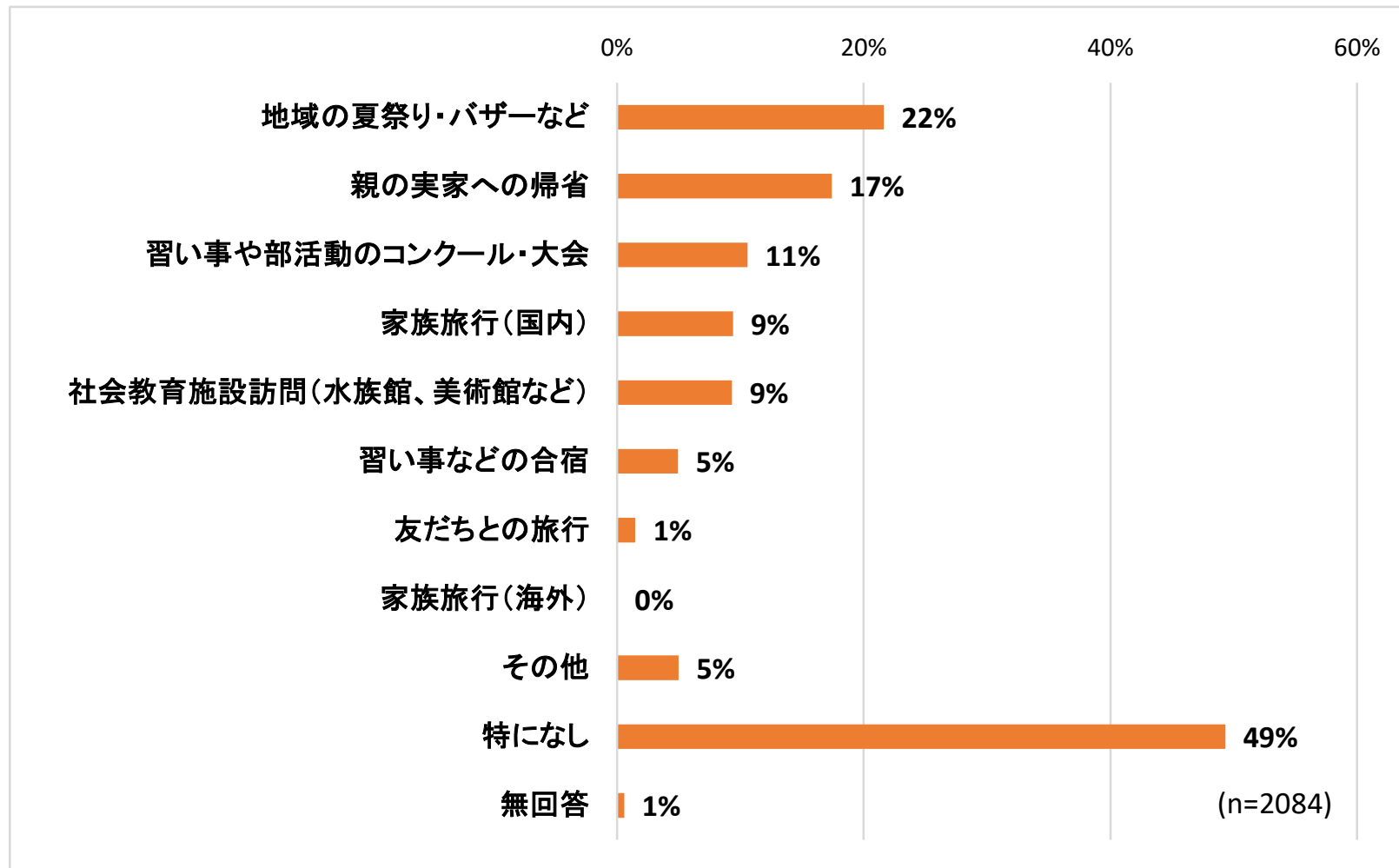


(n=2084)

- ・ コロナで休校時、学校から動画を見るように言われたが、スマホしかなく、容量制限があるので、仕方なく小学生の子どもふたりをコンビニに連れて行ってコンビニのWifiにつないで見せた。
- ・ 学校の宿題で新聞作りがあるが、PCで調べて画像などプリントして貼るのだが、プリンターが無くきちんと完成することが出来ない。学校に話しをしても理解されず、評価も変わって困った事があった。
- ・ 高校でweb模試を受けるように言われたが自宅で受けられず学校で怒られた。

夏休み期間中のアクティビティ

夏休みに予定しているアクティビティでは、「特になし」（49%）が最も多く、全体の約半数を占めた。



2022年夏の食料支援送付後に送られてきたお礼はがき



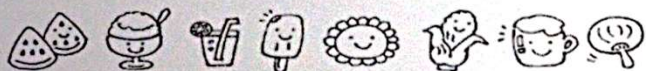
【2022年夏の食料支援】
 感想やメッセージを
 ご自由にお書きください！



沢山の食料支援をありがとうございました。
 今年は恐いほど物価が上がり
 スーパーに行っても何もしに行きたのか
 分からないくらいの量しか買えません。
 米もとても助かります。
 冷凍品もこの夏休み、毎日三食なので
 本当に有り難いです。
 子供の反抗期もあり本当に毎日か
 逃げたい気持ちでいっぱいですが
 ダンボールにあげた時の子供達の笑顔
 に何とか何とか救われながら暮ら
 しています。本当にありがとうございます。



KIDSDOOR
 認定NPO キッズドア



岡部



【2022年夏の食料支援】
 感想やメッセージを
 ご自由にお書きください！



夏休み中は、たくさんの食材を
 いただき、大変お世話になりました。
 様々な値上げで、
 さらに食費も切りつめていた
 せいか、4月の身体測定では、
 身長が伸びているにもかかわらず
 昨年度4月と、変りない体重で、
 休み中、減ってしまわないか
 ととても心配でした。しかし、皆様
 のご支援のおかげで、子ども
 が、毎日、おなかいっぱい食べる
 事が出来、9月の
 身体測定で、
 体重が



増えていました。おいしいお米や、大粒
 の、シウマイなど本当にありがとうございました。



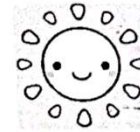
【2022年夏の食料支援】
感想やメッセージを
ご自由にお書きください！



いつもお世話になっており平素この度は
たくさんのお蔵品・冷凍品を送って頂きま
大変感謝しておりますありがとうございます
夏休みも半ばに入ろうとしています
物価上昇・燃料価格高騰・公営料金値上
収入が増えないのに支出の高騰にコッ
もあり、金銭的にきつくなっています
そうは言っても、子ども育ちもありま
不安を抱えて、前にキッズドア様
食料が届きました、孤獨も感じていま
一人で悩むと元気づけられず、た
り、頑張っている、と思えず、給料は
どう過ごすかと思えていたので、助
かっています、本当にありがとうございます



【2022年夏の食料支援】
感想やメッセージを
ご自由にお書きください！



いつもご支援いただき有難うございます
盆休み、給食もなくなるので
とても助かります。

電気・ガス・物価と生活に必要不可欠な
ものの価格上昇は本当にきついです。
子供も大学に進学させたい（本人が
行きたいと言えば、ですが...）という目標が
あるので、負けずにがんばりたいと思います。

まだまだ暑い日が続きますがご自愛ください。



- 家庭のデジタル環境は、子どもが学習を進める上で十分ではない。
- 部活動や習い事をするにあたって、費用面で困っている。経済的理由で子どもの希望を叶えられなかった経験を持つ家庭が約半数。
- 夏休みに子どもと一緒に行うアクティビティを予定していない家庭が最多（49%）。家族旅行等の体験活動が不足しがちである。
- コロナの影響は、子ども、保護者の収入ともに深刻な影響を及ぼしただけでなく、現在も影響が続いている。
- コロナ前と比べて収入が減った世帯は、全体の約7割。また収入が減ったままの状況が今も続いている世帯が最多（50%）。

コロナが長期化する中で、困窮家庭の子どもへの影響が甚大に貧困を連鎖させないためにも、今すぐコロナ後の集中的な支援を行うことが必要